



## 社会に出る皆さんへ読書のすすめ

3年生は卒業まであと半月となりました。新しい生活の準備に忙しくも、心躍る時期ですね。卒業後さらに学びを続ける人も社会に出る人も、新しい環境では自分で考え、自分で選び、自分で決める場面がこれまで以上に増えてきます。その時、皆さんの大きな支えになるのが「読書」です。高校までは先生が教科書を用意し、学ぶ内容もある程度決まっていた。しかし、卒業後は「自分から学びにいかねば、必要な知識や考え方は身につけません。

統計（文化庁「国語に対する世論調査」（2024年））によると、日本人の半数以上は1ヶ月に本を1冊も読まません。日本人の1ヶ月の平均読書量は1.2冊です。ということは、もしあなたが1ヶ月に2冊以上本を読んだら、他の人より一歩先んじることができます。すぐには成果が現れませんが、1年、2年と続けることで大きな差が出てくるでしょう。ちなみに、マイナビキャリアリサーチナビには、「読書量が多いと年収は高い」は本当だというリサーチ結果が出ています。（[https://career-research.mynavi.jp/column/20220302\\_23138/](https://career-research.mynavi.jp/column/20220302_23138/) R2.2.16閲覧）活躍している人こそ、意識して本を読む時間をつくっているそうです。

### ▼ビル・ゲイツ流読書術

マイクロソフト社の創業者 ビル・ゲイツは読書家として有名です。年間50冊以上を読むという彼の読書法は、本の内容を自分に取り込む能動的な読書法として知られています。その特徴を紹介します。

- ・紙の本に直接メモをする…浮かんだアイデアや疑問をメモすることで批判的に読み、記憶にも定着させる
- ・嫌いな本ほど時間をかける…自分の考えとは違う本を深く読み込み、思考の幅を広げる
- ・途中で止めず最後まで読み切る
- ・1日1時間以上の集中して読書をする時間を確保する
- ・読書を習慣化する…毎日同じタイミングで読み、生活の一部とする

ビル・ゲイツは読書について

「すべての本は私に何か新しいことを教えてくれたり、物事の見方を変えたりするのに役立つ。

読書は世界への好奇心を刺激し、それが私のキャリアや仕事を前進させる力になった」という言葉を残しています。

(<https://www.lifehacker.jp/article/2206-bill-gates-netflix/>参照)



## お知らせ

◆第11回 静岡県高等学校ビブリアバトルが昨年秋に開催されました。その際の「チャンプ本」（参加者全員が読みたいと思った本）の紹介リーフレットを添付します。興味を持った人は、来年のビブリアバトルに参加してみませんか？

◆今年度もあと1ヶ月。借りたまま返却を忘れている本はありませんか？年度を超しての貸し出しはできませんので、ご注意ください。

## 2月日本棚



コミック（漫画）が新着コーナーに並んでいます。生徒選書会で図書委員さんがお勧めしてくれたコミックです。近年は世界で日本のコミック本が人気です。恋愛、スポーツ、ファンタジーなど様々なジャンルがあるのも人気の理由の1つです。最近では映画を見て原作の漫画を手取る人も多いそうです。

## AI

ますますAIを活用する場面が増えていきます。AIでできることもますます増えてくるでしょう。どのように使いこなしたら良いのでしょうか？生活やビジネスはどう変わっていくのでしょうか？

## 小泉八雲



「ばけばけ」（NHK2025年後期の「連続テレビ小説」）で注目されている「小泉八雲（ラフカディオハーン）」の本も並べています。小泉八雲はギリシャ生まれのアイランド育ち。ルポライターとして日本を訪れると、日本の文化に親しみ、日本の民話を世界に伝えました。皆さんも知っている怪談「耳なし芳一」や「雪女」は小泉八雲が再話したものです。避暑に焼津の街を気に入り、何度も焼津を訪れたことも有名。焼津市に記念館がありますので、小泉八雲の足跡をたどって焼津を歩いてみるのはいかがでしょうか？

## 新着図書

書名	著者名	出版社	内容紹介
ChatGPTの先に待っている世界	川村秀憲	dZERO	生成AI、情報化社会
ネットはなぜいつも揉めているのか	津田正太郎	筑摩書房	ソーシャルメディア、インターネット
中高生のための哲学入門	小川仁志	ミネルヴァ書房	哲学 「大人」になる君へ
いつも幸せな人は、2時間の使い方の天才	今井孝	すばる舎	人生訓 毎日を充実させるシンプルな考え方
経済評論家の父から息子への手紙	山崎元	Gakken	人生訓 お金と人生と幸せについて
中世の古文書入門	小島道裕	河出書房新社	古文書
日本の後宮：	遠藤みど	中央公論新社	古代史 天皇と女性たちの
徳川15人の将軍たち	小沢章友	集英社	歴史
男性看護師ですが何か？	えぼし	KADOKAWA	えぼし 1997-
小泉セツとハーンの物語	三成清香	少年写真新聞社	小泉八雲「怪談」誕生のひみつ
13歳からの地政学：カイゾクとの地球儀航海	田中孝幸	東洋経済新報社	地政学
過疎ビジネス	横山勲	集英社	地域開発--福島県
このオムライスに、付加価値をつけてください	柿内尚文	ポプラ社	価値創造経営
アフターAI：	シバタナオキ 尾原和啓	日経BP	生成AIの未来地図
最速で結果を出す超タイパ仕事術	越川慎司	小学館	能率
みんなが欲しかったIFPの教科書3級. 2025-2026年版	滝澤ななみ	TAC	ファイナンシャル・プランニング
株・投資信託	泉美智子	朝日新聞出版	投資
50万円を50億円に増やした投資家の父から娘への教え	たーちゃん	ダイヤモンド社	株式相場
ペップトーク	岩崎由純	中央経済社	心に響くコミュニケーション
「ネット世論」の社会学	谷原つかさ	NHK出版	データ分析
それ犯罪かもしれない図鑑	小島洋祐	金の星社	犯罪、犯罪予防
THE DEEP SEA：日本一深い駿河湾	東海大学海洋学部	静岡新聞社	駿河湾のすべて
人間と昆虫のこれからを考える	沼田英治	岩波書店	昆虫
アイシナモロールと"一緒にご自愛"	中島輝	扶桑社	自分を好きになるための56のコツ
世界は知財でできている	稲穂健市	講談社	知的財産権
上司豊田章男	藤井英樹	PHP研究所	ノンフィクション トヨタ社長
日清食品をぶつつぶせ	安藤徳隆	日経BP	経営学 日清食品社長回顧録
美味しんぼ 6～15	雁屋哲	小学館	コミック
アオノハコ 11～22	三浦糺	集英社	コミック

書名	著者名	出版社	内容紹介
わすれもの	豊福まきこ	BL出版	絵本
一投に賭ける：溝口和洋、最後の無頼派アスリート	上原善広	KADOKAWA	溝口 和洋 1962-
なぜ超一流選手がPKを外すのか：サッカーに学ぶ究極のプレッシャー心理学	ゲイル・ヨルデット	文藝春秋	サッカー、体育心理学
会話の0.2秒を言語学する	水野太貴	新潮社	言語学
グラウンドを駆けるモーツァルト	千葉聡	KADOKAWA	詩集
クロエとオオエ	有川ひろ	講談社	小説
高熱隧道	吉村昭	新潮社	小説
8番出口 = Exit 8	川村元気	水鈴社	小説
新釈小泉八雲『怪談』	雪富千晶紀	東京創元社	白い吐息他
クスノキの番人. 上巻	東野圭吾	実業之日本社	小説
クスノキの番人. 下巻	東野圭吾	実業之日本社	小説
薬屋のひとりごと. 1～5	日向夏	主婦の友社	小説
谷川俊太郎のあれやこれや	谷川俊太郎	筑摩書房	エッセイ、自伝、戯詩など